



ぽかぽかと暖かい日が続き、外で遊ぶにはとても良い時期です。子どもたちも新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきました。保護者の方につきましては、引き続き子どもたちが元気に過ごせるようご協力をお願いします。



4月の健康状況

発熱・・・・・・・・・・20名
新型コロナウイルス感染症・・2名
インフルエンザB型・・・・1名
嘔吐・下痢の胃腸炎・・・・6名
溶連菌・・・・・・・・・・1名
中耳炎・・・・・・・・・・1名
咳、鼻・・・・・・・・・・6名



今年度よりプールの開始前に3歳以上の園児さんに対し、命の安全教育(プライベートゾーンについて)の指導を予定しています。

時期は5月中になります。

内容に関しましては、幼児向けに発行されている絵本などを使用し、男の子と女の子の体の違いや不用意に他の子の体に触らないなど、簡単に説明をする予定です。

内容が気になる保護者の方がいらっしゃいましたら看護師にお声がけをお願いします。



～爪切りのお願い～

子どもたちは遊びの中で手を使った活動をたくさん行います。大人に比べて爪も薄く、柔らかいため端だけ欠けたりすることがよく見られています。おうちで定期的に切っていただきますようよろしく

お願いいたします。



虫よけパッチや虫刺されパッチは、誤食予防のため園内では使用できません。

蚊に刺されやすいなど、虫刺されが気になるお子さんには長袖、長ズボン、虫よけメッシュのパーカーなどをご準備いただきますようよろしくお願いたします。

～食中毒予防について～

これから気温が上がるにつれて、細菌性食中毒のリスクが高まるといわれています。食中毒予防の3原則として「付けない、増やさない、やっつける」はよく聞かれますが、もし食品と一緒に体内に細菌が入った場合「胃酸」が食中毒予防に大きな役割を果たします。

細菌は強い酸性に弱く、PH4 以下で死滅するといわれています。「胃酸」は PH2 程度の方が多ようですが、中にはアルカリ性の食品の摂取や体調不良により、「胃酸」がうすくなっている方もいらっしゃいます。

「胃酸」をうすめないためには酸性度の高い食品を食べるのが効果的で、そういった食品は細菌が繁殖しにくいといわれています。

代表的な酸性の食品:オレンジなどの柑橘類、梅干し、酢飯、ドレッシング、炭酸飲料、などです。

フルーツや炭酸飲料はおやつにも取り入れやすいので、ご家庭の食生活に取り入れてみてはいかがでしょうか。



～虫よけスプレーについて～

これから、蚊やあぶ、ハエ、ダニ等の虫が増える季節です。

例年5月から秋口まで、蚊などによる虫さされが多く見られるため、園ではアロマ虫除けスプレーを使用しています。

虫よけスプレーとして使用するものは一般に販売されているものではなく、園で配合したものです。

※皮膚刺激の強い成分は使用していませんが、アレルギーなど気になる方及び、使用を控えてほしい方は担任または看護師にお伝えください。

配合成分は下記のとおりです。

<成分>

アロマスプレー→ユーカリシトリオドラ、ラベンダー、ローズウッド、エタノール、精製水

●ユーカリシトリオドラ・・・シトロネロール、シトロネラールという、昆虫忌避成分が含まれています。

●ラベンダー・・・リナロール、カンファー、シネオールという昆虫忌避成分が含まれています。

●ローズウッド・・・リナロールという昆虫忌避成分が含まれていません。

